

☆\*\*\*\*\*☆

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（ ）      DB規約（ ）      DC（ ）  
厚年基金（ ）      会計基準（ ）      その他（○）

【タイトル】金融審議会「資産運用に関するタスクフォース」（第2回）の  
開催について

☆\*\*\*\*\*☆

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

金融庁は2023年10月18日、金融審議会「資産運用に関するタスクフォース」（第2回）を開催しました。今回は「資産運用会社の新規参入の促進・成長資金の供給等」をテーマに議論が行われました。

詳細は、以下の金融庁HPをご参照ください。

<https://www.fsa.go.jp/news/r5/singi/20231018.html>

企業年金については、委員の一人より、以下の趣旨の発言が行われました。

<委員からの意見（一部抜粋）>

- ・事務局説明資料（資料2-1）、P31「機関投資家からVC（ベンチャーキャピタル）ファンドに対する投資」における、VCファンドへの資金供給主体の日米比較の円グラフについて

米国において企業年金のVCへの資金供給が大きいのは、米国の年金基金の予定利率の水準が高いため、大きなリスクを取って高いリターンを目指す運用を行っていることが要因のひとつである。日本の企業年金基金等の予定利率が低いなどの報道があるが、そのことをもって資産運用力が低いとされることには違和感がある。そもそも企業年金が退職給付であることを踏まえれば、労使自治、労使合意の尊重を前提に、長期にわたり確実に給付が保証されるための運用がなされるべき。過度なリスク

テイクやそれによるリターンの獲得を目指すなど、企業年金の運用について特定の方向性に誘導することがないように留意する必要があると考える。

(日本労働組合総連合会 片山委員)

最後に、座長より、本日の意見等を踏まえ、次回以降の議論につなげていきたい、との発言がありました。

次回以降の開催日程については、事務局より追って連絡を実施することとされています。

《ご参考・前回》

メルマガ 2023年10月5日 金融審議会「資産運用に関するタスクフォース」(第1回)の開催について

[https://www.sa.nissay.co.jp/media/info2023/magazine/n382\\_nenkin\\_magazine\\_20231005\\_1.pdf](https://www.sa.nissay.co.jp/media/info2023/magazine/n382_nenkin_magazine_20231005_1.pdf)

\*\*\*\*\*メール配信サービス(年金NEWS・メルマガ)\*\*\*\*\*

運営: 日本生命保険相互会社

〒100-8288 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル

団体年金部 団体年金コンサルティンググループ

TEL 03-5533-5572

E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp

\*\*\*\*\*

日本-年基-202310-170-0301-D